

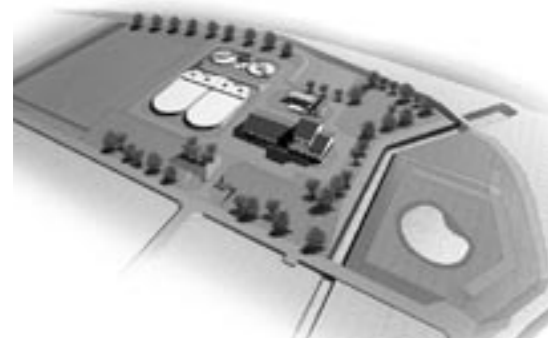
松帆・湊地区を中心とした下水道処理の要となる「松帆・湊浄化センター」の土木建築工事がスタートしました。

建設場所は松帆江尻で敷地面積3.2ha。1日最大処理能力3800m³(全体計画)の汚水を処理できる市内で最大規模の浄化センターとなります。

今回の工事は1期工事で、汚水処理のための反応タンクや、最終沈澱池、管理汚泥棟

を建設。21年度から機械電気工事が行われます。並行して各家庭から浄化センターへ汚水を引き込む下水道管布設工事も行われています。一部供用開始は平成23年3月末日を予定しています。

1月16日には、現地で工事の安全祈願祭が行われ、関係者40人が安全を祈願しました。生活環境改善のため、下水道を利用できる地域の方は継続加入をお願いします。



▲松帆・湊浄化センター完成予定図(全体計画)

松帆・湊浄化センター工事開始

市内で最大規模



▲なないろ館建物中央の吹き抜け部分にガラスの壁を新設

なないろ館に観光交流スペースを増設

観光と文化をPR

福良にある南あわじ市ふるさと活性化センター「なないろ館」の吹き抜け部分にガラス壁を設置し、新たに観光交流スペースを増設する改修工事が行われました。

当施設は平成11年4月にオープン。うず潮観潮船の乗船券売り場や土産物店、観光協会案内などが入っています。中央部分が吹き抜けの構造で、これまで冬の荒天時には風雨が吹き抜けスペースに入り込み、観光客の居場所

が無くなっていました。壁を設置することで、観光客の居場所を確保するとともに、市内の観光と文化を広く観光客にPRする場としても活用されます。

事業費は約1672万円です。そのうちの500万円を福良財産区が、残りを市が負担しました。

12月28日には、工事の竣工式のと、餅まきをして、地元住民らと完成を祝いしました。

文化発表、初の合同舞台

第1回南あわじ市ふれあい文化芸術祭が1月11日、18日、市内の公民館で行われ、展示発表と芸術発表が盛大に行われました。

同芸術祭を主催する市文化団体連絡協議会は4年前に誕生し、現在では公民館を中心に活動する約4530人(246団体)を包括する大所帯。これまで舞台発表は、緑文化協会を除き、合併後も

旧町単位で開催されていましたが、4回目となる市文化展に合わせて、このたび市全域から参加者を募り合同開催しました。

18日の舞台発表では、40団体約600人が出場。福良地区で「大漁さかな節」の復活を目指してきた「民謡悠志の会」も、この日、初の舞台でお披露目をし、観客から大きな拍手を浴びました。



▲(上)大漁さかな節(左下)三味線の演奏(右下)絵画展



新成人に聞きました

文化体育館で1月11日、473人が夢と希望を胸に成人式を迎えました。

広報南あわじでは、新成人の方にアンケートを行い、快く応じてくれた10人の方をご紹介します。

また、このほか紙面に掲載出来なかった人は市ホームページに掲載させていただきました。



①藤岡千佳さん

- Q1 23歳
- Q2 3人
- Q3 大好きです
- Q4 幸せな家庭を築きたいです。

②八田朋樹さん③喜田梓さん④中谷大樹さん⑤白川達也さん

- Q1 ②25歳 ③24歳 ④25歳 ⑤26歳
- Q2 ②2人 ③3人 ④2人 ⑤2人
- Q3 今まで育ててくれてありがとう!(4人)
- Q4 ②金持ちになる ③マイホーム購入 ④何事にも精一杯頑張ります ⑤今年はテレビを買うぞ!

⑥野口亮さん

- Q1 28歳
- Q2 2人
- Q3 今までありがとう
- Q4 立派な大人になりたいと思います!

⑩宗田直紀さん

- Q1 23歳
- Q2 3人
- Q3 今までありがとう。これからもよろしく。
- Q4 神職になって後を継ぎたいと思います。

⑨山下陽香さん

- Q1 25歳
- Q2 1人
- Q3 今までありがとう。これからもよろしくね!
- Q4 立派な美容師になりたいです。

⑧雨堤奈津美さん

- Q1 30歳までに
- Q2 2人
- Q3 今まで育ててくれてありがとう。これからもよろしくね!
- Q4 バスガイドとして今年よりも案内ができ、遠くまで行けるようがんばりたいです。

⑦亀岡由美子さん

- Q1 30歳までには
- Q2 3人
- Q3 いつも見守ってくれてありがとうございます。
- Q4 保育士。春から社会人になるのでがんばります。

アンケート内容

- Q1 何歳で結婚したいですか? Q2 何人の子どもがほしいですか?
- Q3 ご両親に一言 Q4 夢、もしくは今年の抱負・決意